

## 令和4年度 南区 区域まちづくり事業 事業概要

所属名【南保健センター】

<p><b>事業名</b></p>	<p>子育て世代等外国人支援事業</p>
<p><b>事業目的</b></p>	<p>近年増加の一途をたどる外国人家庭への支援には「言葉の壁」が常につきまとうことが大きな課題である。特に保健師等専門職が支援の中で扱う言葉は特殊であり、会話の内容も込み入ったセンシティブな内容が多いことから、多言語に対応できる対人通訳ツールを導入することで、情報が届きにくい子育て世代の外国人に対し、通訳を介してコミュニケーションを円滑にし、情報の提供や支援の質を高める。</p>
<p><b>事業内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多国籍外国人への適切な子育て支援を行うため、タブレットによるテレビ電話等を用いた多言語に対応できる対人通訳ツールを導入する。</li> </ul> <p>通訳可能な言語は以下のとおり。</p> <p>英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ（フィリピン）語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、フランス語、ヒンディー語、ロシア語。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達や歯科等に関するリーフレットや乳幼児健診の間診票の変更部分についてベトナム語の翻訳し、保健指導に活用する。</li> </ul>
<p><b>実施場所</b></p>	<p>南保健センター</p>
<p><b>実施時期</b></p>	<p>通年</p>
<p><b>実施主体</b></p>	<p>南保健センター</p>
<p><b>事業効果</b></p>	<p>保護者へ生活や子育ての情報を正しく伝えられること以外に、保護者が専門職に母国語で相談できる機会があることで安心感が得られ、育児不安の軽減が期待できる。また、保護者からの相談を正しく通訳されることで、込み入った内容のセンシティブな相談にも対応することができる。また、自宅でも確認できる母国語の資料があることで、安心して子育てができる。</p>
<p><b>活動指標</b></p>	<p>利用者の意見</p>
<p><b>備考</b></p>	